

いちき串木野市地域学校協働活動

学校応援団だより

～できることを できるときに できるところから～ No. 4-7(203)

＝みんなで支える学校 みんなで育てる学校＝ 令和4年10月11日

いちき串木野市地域学校協働活動事業本部

寺子屋活動：旭小学校

・松ぼっくりの工作

7月25日に全学年が参加し、松ぼっくりに貝がらや造花、ビーズ等を貼り付け、飾り物を作りました。子どもたちの卓越したイメージが活



ボランティアの方々と作成しました



私の自信作！

かされ、とってもユニークな花飾りやブーケ、フクロウ、怪獣、トトロ等を想像豊かに作り上げました。完成後、子どもたちは、自分の作品を手に大変、満足気でした。

なお、これに先立ち、ボランティアの方たちが事前に作業方法などを習得され、子どもたちに接着器やボンドのつかいかたなどを教え、スムーズな松ぼっくり工作が進められました。

・川遊び教室

7月31日に全学年が参加し、芹ヶ野住宅近くの芹ヶ野川でハヤ(通称ハエングロ)、蛙、サワガニ、エビなどを網で捕え、水槽に入れて形態や行動を観察しました。当日はまち協、女性部、保護者、教職員の多くの方が応援に駆け付け、子どもたちも18名が参加し、大盛況でした。芹ヶ野川では、前もって川の両側の木や草が刈られ、子どもたちが川に入り、魚やエビ、カニを採集しやすいように整備されていました。

子どもたちは、最初はおそるおそる川の中に入りましたが、網で草むらを掬い、獲物が取れるたびに、大きな歓声を上げ、喜んでいました。



さあ、いっぱい捕るぞ！



獲物を水槽に入れて観察！

勉強会

7月28日、8月3日に全学年13～17名が参加し、夏休みプリント、漢字書き取り等に取り組み、宿題を進めました。分からないところは、教頭先生、前田先生、ボランティアの方々に質問し、助けてもらいました。時間が過ぎるとやや集中力がなくなったので、支援の方々が工夫し、図書館で読書したり、手作り道具やビー玉等で遊ぶ時間を設けてくださいました。おかげで、無事、宿題をすますことができました。



かかし祭りへの参加：生福小学校

小学校5年生がかかし祭り（生福地区まちづくり協議会主催）に参加しました。今年のテーマは、「ウクライナの平和を願って」と「生福のヒーロー」です。いずれもまちづくり協議会の方の支援を得ながら、6月から力を合わせ取り組み、力作が出来上がりました。かかしは9月1日に生福交差点付近の県道沿いに設置されました。

ウクライナの人々に早く平和がくるように願いが込められています。



棒踊りの練習：川上小学校

9月7日、10日に運動会で披露する勇猛果敢な伝統踊り「棒踊り」の練習を全学年で行いました。松比良さんと田淵明さんに2回に分け指導して頂きました。事前練習の甲斐もあり、初めて行う1年生もスムーズに踊ることができるようになり、自信がつかしました。

台風のため運動会は中止されましたが、9月22日に棒踊りを披露する機会があり、練習の成果を堂々と見せてくれました。



連絡先＝市来庁舎3階 市教育委員会社会教育課
(Tel 21-5128) (FAX 36-5044) / ご意見・質問・相談もどうぞ
統括コーディネーター（串木野地域 濱田俊浩）（市来・生福地域 有元 操）

